

神石高原



CONTENTS

平成28年度当初予算概要	②
国民健康保険税改正のお知らせ	④
神石高原町消防団協力事業所表示制度のご案内/町立病院からのお知らせ	⑤
地域おこし協力隊活動だより/平成27年度ひろしま県民活動表彰/5月は児童福祉月間です	⑥
協働支援センターの取り組み 食育ミニ知識	⑦
TOPICS&NEWS	⑧
町からのお知らせ 行政相談のお知らせ 他	⑨

バスケットニュース 消費生活相談窓口から	⑩
行事カレンダー	⑪
油木高校ジャーナル/トマト仙人便り	⑫
図書館だより 保健福祉センターだより	⑬
暮らし広場	⑭
Happy Birthday 神石高原町生き活きネットワーク	⑮

今月の表紙

活気にあふれた少年野球教室

4月9日、神石高原町少年野球教室が三和野球場で開催され、福山市の実業団チームJFE西日本硬式野球部の方を講師に迎え、町内の少年野球チームら28名が参加しました。キャッチボールやボールを捕る練習、バッティングなどを指導いただき、子どもたちは目を輝かせて練習に取り組み、球場は活気にあふれていました。

<http://www.jinsekigun.jp/>

神石高原町

検索

若者や女性が主役となり持続可能で 住みやすい農村社会の実現にチャレンジ

平成28年度当初予算概要

新町発足から12年目にあたり、本年度より新たな『協働のまちづくり』を推進し地域創生に取り組みます。

とりわけ、本年度は、少子化対策に重点を置き、人口減少に歯止めをかけ住み良い地域づくりの実現に取り組みます。

特に、子育て世代に対する支援を手厚くし、『出会いから結婚、出産、子育て、教育』までの間、切れ目のない支援を包括的に行います。

一般会計 **95億7,000万円**

特別会計など
9会計 **45億7,987万円**

平成27年度3月補正予算繰越事業

一般会計 **2億9,890万円**

新町建設目標である5項目を柱に

「人と自然が輝く高原のまちづくり」を推進します。

平成28年度当初予算

高原の特徴を生かした快適で魅力に満ちたまちづくり

定住促進対策事業	1億458万円
消防施設・設備整備事業（防火水槽、消防自動車整備など）	4,423万円
クリーンセンターじんせき施設経費	1億2,495万円
小畠住宅建替事業	1億1,500万円
協働のまちづくり支援事業	2億8,025万円
簡易水道施設整備事業（油木・安田地区）	1億9,149万円
飲料水確保対策事業（阿下地区など）	2,335万円

保健・医療・福祉が充実した安心して暮らせるまちづくり

乳幼児保育事業（託児所運営）	1,622万円
保育所経費（5保育所）	1億6,846万円
予防接種事業	3,274万円
医療従事者奨学金貸付、看護師就職支度金貸与事業	2,814万円
病院運営経費（事業会計）	3億3,197万円
国民健康保険事業（特別会計）	12億7,380万円

自然と歴史を生かした教育・文化のまちづくり

小・中・高校教育支援事業	4,433万円
小学校校舎等施設整備事業（豊松小）	5,200万円
町立体育館設備改修事業（油木体育館、旧油木中体育館）	4,570万円
図書館施設管理運営経費（シルトピアカレッジ）	2,752万円
教養の町読書推進事業	56万円

地域資源を生かした活力ある産業と交流のまちづくり

農業生産団体等育成事業	1,478万円
-------------	---------

新規就農者支援事業	2,099 万円
有害鳥獣駆除対策事業	2,755 万円
畜産振興に関する事業	3,654 万円
商工会育成支援事業	1,763 万円
雇用促進奨励助成事業	1,600 万円
自然公園等管理運営経費（11 施設）	3,613 万円

交通・情報通信基盤の整った一体感あふれるまちづくり

生活交通機関確保事業	9,984 万円
かがやきネット管理運営経費	5,803 万円
社会資本整備総合交付金事業（5 路線）	2 億 2,109 万円
単独町費町道整備事業（7 路線）	8,585 万円
長寿命化対策経費（橋りょう・トンネル点検）	4,034 万円

■平成28年度の定住対策・子育て支援に関する新規・拡充事業

定住促進対策事業

誕生祝い金支給事業（1 歳時）	20 万円相当【新規】
子育て支援入学金支給事業（小・中学校入学時）	各 10 万円相当【新規】
子育て応援住宅等取得支援事業	最大 150 万円【拡充】
移住促進，空き家活用支援事業（お試し住宅改修補助）	最大 150 万円【新規】
空き家売却，賃貸時家財撤去費用助成	10 万円【拡充】
新婚定住祝い金支給事業	10 万円相当 / 組【拡充】

子育て支援事業

幼稚園，託児所，保育料の第 2 子以降実質無償化（所得制限なし）	【新規】
小中学校給食費の実質無償化	【新規】
いずみ保育所新築設計	【新規】

■平成27年度 3 月補正予算（国の補正予算：地方創生対策関連事業など）

生活圏の拠点づくり推進事業

各地区まちづくり計画の策定	2,000 万円
---------------	----------

包括的移住支援体制構築事業

移住包括支援協議会設置	20 万円
定住促進パンフレット作成	107 万円
包括的移住支援計画策定	701 万円
定住団地整備方針策定（第二定住団地候補地調査）	648 万円
定住専用ホームページ開設	1,010 万円
移住ツアー等企画開催など	1,414 万円
トマト栽培研修事業補助	780 万円
インターンシップ助成	384 万円

協働支援センター関連事業

協働支援センター運営経費（備品購入，電話工事，施設改修など）	5,540 万円
--------------------------------	----------

平成28年度国民健康保険税 改正のお知らせ

国民健康保険は、病気やけがをしたときに安心して医療が受けられるよう、加入者が国民健康保険税として、お金を出し合い、お互い助け合う制度です。

本町の国民健康保険財政は、加入者の高齢化や景気の低迷の影響、医療技術の高度化による医療費の増加などにより非常に厳しい状況となっており、今後の安定した国民健康保険制度を維持していくため、税の一部改正を行います。

また、各被保険者の負担の公平および中間所得者のさらなる負担の軽減を図るため、賦課限度額と、軽減対象となる基準の所得額の引き上げを行います。

加入者の皆さまにはご負担をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。



《国民健康保険税の改正内容》

		平成27年度(改正前)	⇒	平成28年度(改正後)
医療給付分 (75歳未満)	所得割	課税所得× 5.50%		課税所得× 5.50%
	資産割	固定資産税額× 25.0%		固定資産税額× 25.0%
	均等割	被保険者数× 16,000円		被保険者数× 20,000円
	平等割	1世帯あたり 15,000円		1世帯あたり 15,000円
	賦課限度額	520,000円		540,000円
後期高齢者 支援分 (75歳未満)	所得割	課税所得× 1.40%		課税所得× 1.40%
	資産割	固定資産税額× 7.70%		固定資産税額× 7.70%
	均等割	被保険者数× 5,100円		被保険者数× 5,100円
	平等割	1世帯あたり 4,500円		1世帯あたり 4,500円
	賦課限度額	170,000円		190,000円
介護納付分 (40~64歳)	所得割	課税所得× 1.65%		課税所得× 1.65%
	資産割	固定資産税額× 12.50%		固定資産税額× 12.50%
	均等割	被保険者数× 8,000円		被保険者数× 8,000円
	平等割	1世帯あたり 5,600円		1世帯あたり 5,600円
	賦課限度額	160,000円		160,000円

《軽減判定基準額の引き上げ》

	平成27年度(改正前)	⇒	平成28年度(改正後)
2割軽減 基準額	33万円(基礎控除額) + 47万円×(被保険者数)以下		33万円(基礎控除額) + 48万円 ×(被保険者数)以下
5割軽減 基準額	33万円(基礎控除額) + 26万円×(被保険者数)以下		33万円(基礎控除額) + 26.5万円 ×(被保険者数)以下

※7割軽減基準額は33万円(基礎控除額)以下

お問い合わせ先 住民課 ☎89-3334

神石高原町消防団協力事業所表示制度のご案内

平成28年4月1日施行

神石高原町消防団協力事業所表示制度とは



表示証

「神石高原町消防団協力事業所表示制度」とは、地域防災に欠かすことのできない消防団員の活動に対して積極的に協力している事業所に対し、社会貢献の証として表示証を交付する制度で、事業所と消防団との協力体制を充実させることを目的としています。

「消防団協力事業所」として認められた事業所は、取得した表示証を見えやすい場所に掲示でき、表示証のマークを自社ホームページなどで広く公表することができます。また、町ホームページで公表します。

●消防団協力事業所表示制度イメージ図

市町村など
(要綱などで認定基準などを整備)



要綱

消防 事業所



消防団活動のメニュー化を図り、事業所へ提示…協力事業所の勧誘

事業所



申請

申請推薦



市町村などは、事業所の協力内容を確認

市町村長など

消防団活動を通じて社会に貢献



消防団協力事業所の表示マークを自社HPで公開

株主、取引銀行、住民、顧客など



認定基準

次のいずれかに適合

- (1)従業員が消防団員として、相当数入団している事業所など
- (2)従業員の消防団活動について積極的に配慮している事業所など
- (3)災害時に事業所の資機材を消防団に提供するなどの協力をしている事業所など
- (4)消防団活動に協力することにより、地域の消防防災体制の充実強化に寄与しているなど、町長が特に優良と認める事業所など

申請手続き

協力事業所の認定を受けるには、申請書に必要事項を記入し、神石高原町長あてに申請します。審査後、認定を受けた場合は、表示証を交付します。

なお、有効期間は交付を受けた日から2年間で、有効期間満了後も継続する場合は再度申請が必要です。

申請窓口・お問い合わせ先 総務課 ☎89-3330

町立病院からのお知らせ

平成28年度 外来診療は次のとおりです

受付時間：午前8時～11時30分(ただし、救急は24時間対応)

注 意：医師の都合により診療日を変更することがございます。

※表中のカッコ内の数字は月内の週を示す

	月	火	水	木	金
内科	1診	原田	阿嶋	原田	阿嶋
	2診	山本	服部	山本	服部
	5診	—	杉本	—	杉本
外科	広島大学	内藤(5以外)※9:30開始	—	—	広島大学
総合外来	杉本	福山市民(1・3) 広島大学(2・4・5)	広島大学	山本(1・3・5) 阿嶋(2・4)	福山市民(1・3) 漆谷(2・4・5)
眼科	広島大学 ※9:30開始	—	—	—	—
整形外科	—	—	—	—	県立広島病院(2・4)
脳神経外科	—	—	寺岡記念(1・3) ※10:00開始	—	—
呼吸器内科	—	県立広島病院(2) ※9:30開始	—	—	—
もの忘れ外来	—	—	町立病院(1・2・4) ※13:00開始	—	—

※☐…要予約

地域おこし

協力隊活動だより

その30

地域おこし協力隊

田邊 恭子



顔を出し始めたふきのとうを味噌と炒めて食べています。春を告げるさわやかな苦みが、冬の怠けた体や気持ち悪いスタートの前にはピッタリだなあと自然の恵みや流れには感心させられます。

地域おこし協力隊では退任する5名の隊員による最終報告会を行いました。報告会には日頃お世話になっている地域の方々が多数参加してくださり、地域の課題について話したり、定住後の激励の言葉をいただきました。とても有意義な報告会となりました。地域おこし協力隊という仕事が一方通行の思いだけでなく、双方の協力があってできる仕事だと改めて実感しました。

前号でお伝えしたとおり、3月末に4名の隊員が退任しましたが、それに続き私も退任する運びとなりました。昨年末に結婚をし、初夏には家族も増える予定で、5月から産休に入るためです。まだまだ未熟ではありますが、家族とともに神石高原町での新しい生活を楽しんでいきたいと思っています。

産休後の任期が残り少ないため、このまま退任となり少し心残りもありますが、自分のペースで少しずつ地域の方々に恩返しをしていけたらと思っています。前職で行っていたデザインの仕事と並行して、地域の方々の健康の助けになるよう精油を使った健康や生活のサポートをしたいと日々勉強中です。そしてなにより神石高原町の立派なお母さんの一員になること。活動中に支えてくださった地域のお母さんたちのように、子育ても頑張っていきたいと思っています。

最後に、任期中にはたくさんの方々に助けていただき本当に感謝しています。これからもたくさんのお出合いを楽しみに、神石高原町で過ごしていきたいと思っています。



平成27年度ひろしま県民活動表彰

油木高校(ナマズプロジェクト)が知事賞を受賞



県内で自主的な社会貢献活動を行うことにより、社会的課題の解決に特に顕著な功績があったと認められる団体が表彰される「ひろしま県民活動表彰」に平成27年度、本町が「油木高校のナマズプロジェクト」を一般部門に推薦し応募した結果、10団体の応募の中から1位を獲得することができました。

「ひろしま県民活動表彰」は、平成23年度から広島県(環境県民局)主催で実施されており、3部門(企業部門、大学部門、一般部門)が設けてあります。

3月22日、広島市で表彰式が開催され、当日はさらに各部門1位の表彰団体がそれぞれに取組概要のプレゼンテーションを行い、その中から広島県知事賞の1団体を決定するため、参加者の投票が行われました。

その結果は、196票(2位:108票、3位:36票)を獲得した油木高校が、企業や大学を押さえて断トツ1位で見事に知事賞を獲得しました。

油木高校の発表の後、助言者からは「発表を聞かせていただき、取り組みの素晴らしさに驚くと共に感動しました」と最大級の賛辞が贈られ、中下広島県副知事からも賞賛のメッセージをいただき、知事賞が授与されました。



5月は

児童福祉月間です

平成28年度「児童福祉週間」の標語

『その笑顔 未来を照らす道しるべ』

月間 5月1日(日)~31日(火)

週間 5月5日(木)~11日(水)

- 子どもや家庭、子どもの健やかな成長について国民全体で考えることを目的に、さまざまな事業や行事を全国的に行います。
- 児童福祉の理念の普及
- 家庭における親子のふれあいの促進
- 地域における児童健全育成活動の促進
- 児童虐待への適切な対応 など





住民主体のまちづくり「協働支援センター」の取り組みがスタートしました！

地方分権の進展により、自分たちの地域のことは、自分たちで考え責任を持って決めていくことが求められています。一方で、人口減少、少子過疎高齢化の進展を背景に、地域の課題は年々多様かつ複雑になり、行政だけの対応では困難になってきています。

このため、これら課題解決のために、旧町村単位に住民主体の運営組織「協働支援センター」を設置し、神石高原町が今後も生き残っていくための戦略を4月からスタートします。この取り組みは、町民と町が共に考え、共に力を出し合いながら、まちづくりを目指していくもので、このセンター構想にあたり、自治振興会長を中心に活発な議論や意見交換を行ってきました。センター運営にあたっては、地域のことをよく知っている住民の皆さんが、行政などと一緒に地域の課題を解決していくことが大切であり、住民の皆さんの主体的な関わりが必要となっています。

センター事務所は、油木地区は「油木コミュニティセンター内」、神石地区は「役場神石支所内」、豊松地区は「豊松基幹センター内」、三和地区は「三和公民館内」です。人口減少を背景とした課題はそれぞれの地域の実情によって異なっており、取り組むべき内容もさまざまです。このため、センター運営にあたっては、まちづくりに関わる個人や団体が、バラバラの状態では地域を良くする行動に結び付けることは難しく、地域の情報を共有

しながら、話し合っって進めていくことが大事です。町民一人一人がこの町の将来を考える場ともなるのが協働支援センターです。

この協働支援センターをスムーズに運営するため事務作業やコーディネイト役を担う、センター長と事務局長に自治振興連絡協議会各地区支部から次の8名が推薦されました。4月1日には牧野町長から委嘱状が交付され、それぞれの地区で将来ビジョンづくりから、住民主体のまちづくりがスタートします。多くの町民の参画が得られるよう取り組んでいきますので町民の皆さまの温かいご支援をお願いします。

(敬称略)

地区	センター長	事務局長
油木	赤木 健二	三枝 幸樹
神石	福田 哲治	小西 健治
豊松	赤木 隆富	上 睦二
三和	槌原 敬司	徳田 好朗



毎月19日は食育の日 「有機JASマーク」の「約束」



食品の表示にはいろいろな制度があり、特別なマークが表示されることがあります。その1つに「有機JASマーク」があります。このマークは、いくつもの「約束」を守っている証明です。

「約束」① 自然の力を生かして作ります

自然にあるものや生き物が作りだしたものだけで、野菜やお米を作り、牛やニワトリを育てる—それが有機JASの基本です。

「約束」② 畑から食卓まで約束をリレーします

自然の力を生かして作られたものは、その自然さを生かしたまま食卓に届けるために、ほかなものと混ざらないよう、お米を精米するところ、野菜を袋詰めするところなども、こうした「約束」を守っています。

「約束」③ 1年に1度、検査を受けています

有機JASマークを付けることができるのは、農林水産省に登録された認定機関が検査して、認定を受けた農家や工場などだけです。認定を受けるためには、「約束」どおりに作る必要があります。それを証明するため、1年に1度、検査を受けることもまた「約束」となっています。



この他にも、身の回りの食品には、いろいろなマークが表示され、それぞれの意味がこめられています。マークの意味を知って食品を選ぶ時に役立てましょう。

神石高原町食育推進ネットワーク協議会 地産地消部会

神石公民館が優良公民館表彰を受賞

3月3日、神石公民館が文部科学省より第68回優良公民館表彰を受賞されました。神石公民館で実施している「いきいきふれあい教室」など郷土食・伝統食の掘り起こしにより、活動の成果として「神石高原町残しておきたいおふくろの味」を発刊され、学校給食メニューへの導入や、地産地消活動などに幅広く活用されるなど食の伝統・文化を伝承する事業内容・方法などに工夫をこらし、地域住民の学習活動に大きく貢献しているものと評価され、文部科学大臣より表彰されました。平成27年度は、広島県で3館・全国で77館が受賞しました。



神石高原町の有機農業をスリランカへ



講習会で堆肥づくりを説明する田邊さん(左から2番目)

この堆肥で育った作物を検証し、スリランカの有機農業の発展に活かしていく計画です。田邊さんは「今後、神石高原町とスリランカが農業を通じて交流を深められれば」と話していました。

神石高原町は2月28日～3月6日、認定NPO法人ピースウィンズ・ジャパンを通じて、有機農家の田邊真三さん(古川)のスリランカ派遣を実現しました。町は昨年11月にスリランカの農業研修員を受け入れています。今回の派遣では現地にて地域の資源を使い、地域の気候や水事情に合った堆肥の作り方を実演を交えて授けました。現地では、



堆肥づくりの指導を行う田邊さん(左端)

感謝の気持ちをお届け!

3月3日、三和公民館放課後子ども教室の「子ども茶道教室」と「子ども和太鼓教室」では、講師をはじめ1年間お世話になった方々を招き、感謝の気持ちをお届けする場として、合同で春のお茶会と和太鼓ライブを開催しました。初めに茶道教室の5年生がお茶のお点前を披露し、1～4年生までの児童がお茶やお菓子をお客様のもとへ丁寧に運びました。和太鼓ライブでは緊張しながらも力強いリズムカルな演奏ができ、子どもたちからは達成感を実感している様子うかがえました。日頃の感謝の気持ちを込めた精一杯のおもてなしと、和太鼓練習の成果を十分に発揮することができました。



みんなの気持ちを被災地へ



東日本大震災から5年、今年も3月11日に備後府中地区1円玉募金会(代表 逸見博志)は、被災地の復興支援に少しでも役に立てればと、府中市商業施設前で街頭募金を行いました。また、油木小学校でも1円玉募金会の呼びかけにより1円玉募金活動を行われており、この度、3月15日、油木小学校で集まった募金と合わせて社会福祉協議会へ手渡され、日本赤十字社を通じて被災地へ送られます。児童代表の6年生からは「一人の力は小さいけれど、みんなの力を合わせて一人でも多くの方の役に立ちたい」「被災地ではまだ悲しい思いをしている人がいる。自分たちの取り組みで元気づけたい」と述べました。逸見代表からは「今の気持ちを風化させずいつまでも変わらず持ち続けてほしい」と話されました。



▼行政相談のお知らせ

行政相談とは…総務大臣から委嘱された行政相談委員が、国をはじめとする行政に関する苦情や要望などをお聞きし、行政に反映させるものです。

本町では、4名の行政相談委員が日々相談をお受けしています。行政相談委員は次の方々です。(敬称略)

- 藤井 世威子 (南ゆき)
- 樋村 良幸 (福永)
- 金森 伸行 (有木)
- 重松 文宏 (小島)

また、平成28年度も引き続き、第1水曜日に行政相談会を行います。2名の行政相談委員が相談に応じます。お気軽にご相談ください。

相談日		時間	会場
月	日		
4月	6日	午前 9時30分 ～ 11時30分	油木コミュニティセンター
5月	11日		役場 豊松支所
6月	1日		三和公民館
7月	6日		役場 神石支所
8月	3日		油木コミュニティセンター
9月	7日		役場 豊松支所
10月	5日		三和公民館
11月	2日		役場 神石支所
12月	7日		油木コミュニティセンター
1月	4日		役場豊松支所
2月	1日		三和公民館
3月	1日		役場 神石支所

※毎月第1水曜日。

▼高齢者肺炎球菌定期予防接種について

●平成28年度

高齢者肺炎球菌定期予防接種対象者

- ①平成28年度中に65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳となる方
(※別表参照)
- ②60歳から64歳の方で、心臓・腎臓もしくは呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害を有する方(医師の診断書または身体障害者手帳の写しなどが必要です。)

※過去に23価肺炎球菌莢膜ポリサッカライドワクチン・ニューモバックスNPを接種した方、神石高原町高齢者肺炎球菌予防接種費助成を受けたことがある方は対象外です。

※上記以外の肺炎球菌ワクチンの接種を過去5年以内に受けた方も対象外です。

●お問い合わせ・申請先

保健福祉センター内 保健課 健康係

☎89・3366

本庁 福祉課 医療保険係

☎89・3335

油木支所 町民課 町民係

☎82・0211

神石支所 町民課 町民係

☎87・0211

豊松支所 町民課 町民係

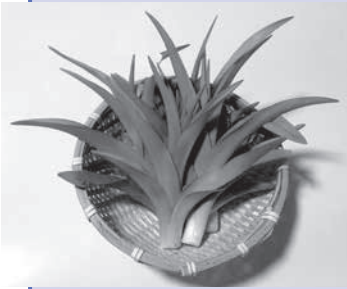
☎84・2211

別表 (平成28年度中に各年齢となる方)

年齢	生年月日
65歳	昭和26年4月2日～昭和27年4月1日
70歳	昭和21年4月2日～昭和22年4月1日
75歳	昭和16年4月2日～昭和17年4月1日
80歳	昭和11年4月2日～昭和12年4月1日

年齢	生年月日
85歳	昭和 6年4月2日～昭和 7年4月1日
90歳	大正15年4月2日～昭和 2年4月1日
95歳	大正10年4月2日～大正11年4月1日
100歳	大正 5年4月2日～大正 6年4月1日

「ノカンゾウ」をご存知ですか？



ノカンゾウは、田の畔などやや湿った場所に生えるユリ科の多年草です。3月下旬ごろから生え始め、夏にはオレンジ色の花を咲かせます。若葉を根元から採取し、湯がいておひたしや和え物、酢の物などでおいしくいただけます。アクもなくキュッキュツとした食感が楽しめます。
(小畠 Yさん)

スカッシュ体験会

3月20日、油木コミュニティセンターで開催された第3回スカッシュ体験会に参加しました。全くの初心者として参加しましたが、講師の方にラケットの持ち方からボールの打ち方、コート内での動き方など細かく丁寧に教えていただき、最後には、簡単なゲームもできるようになりました。75分でした。興味のある方、ぜひ一度体験してみたいですか。
(小畠 Eさん)



神石高原

BASKET NEWS

バスケット
ニュース

広報神石高原では、みなさまからのお便りやお知らせ・俳句など、お待ちしております。みなさまでこのページをご活用ください。

あて先

〒720-1522 神石高原町小畠2025
神石高原町役場まちづくり推進課「神石高原バスケットニュース」係
E-mail jk-kouhou@town.jinsekikogen.hiroshima.jp

テント村で交通安全啓発

4月6日、三和地区井関で、町交通安全自治会による『「春の全国交通安全運動」テント村』を行いました。町長をはじめ福山北警察署長にも参加いただき、各交通安全関係機関と協力して「安全運転にご協力をお願いします！」と少し肌寒い朝でしたが、元気に無事故を呼びかけました。
(町交通安全自治会)



咲き誇るスイセンの花

スイセンの季節がやって来しました。町内のあちらこちらでスイセンを見かけますが、中でも、豊松地区下豊松地域には水仙公園もあり、また、沿道の至る所にもずらりとスイセンが咲き誇り、その美しさ思わず車を止めて見とれてしまいました。
(神石 Yさん)



まちづくり推進課 ☎89-3332

生活
消費
相談
窓口
から

神石高原町
消費生活情報

大量・高額な学習教材の契約は慎重に

新年度も始まり、子どもの学習教材の検討をされているご家庭もあると思います。

学習教材を電話勧誘され、タブレットなどの特典も魅力的で高額な契約をしたが、子どもが興味を示さないので解約したい、などの相談が国民生活センターに寄せられています。「すぐに成績が上がる」などと強調し契約を迫られてもその場では契約せず、慎重に検討しましょう。

解約などの条件もよく確認することが大切です。

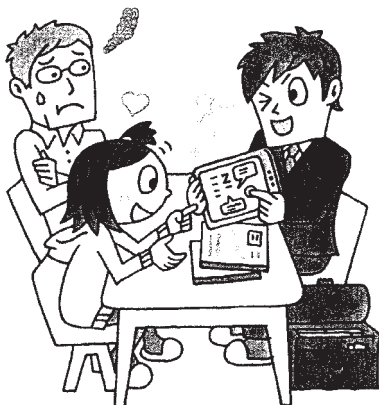
消費生活についてお困りのことがありましたらお気軽にご相談ください。

消費生活相談専用ダイヤル ☎89・3088

●巡回相談日

4月28日(木) 午前10時～午後3時 役場豊松支所
5月26日(木) 午前10時～午後3時 役場油木支所

なお、本庁では毎日相談を受け付けています。



行事カレンダー

平成28(2016)年 4月→5月

4月	15 金	保育所開放 10:00~11:00 (とよまつ保育所) 問 ☎ 84-2132 家族関係相談 14:00~16:00 (保健福祉センター)(要予約) 問 保健課 ☎ 89-3366	5 木	
	16 土	絵本のおはなし会 14:00~ (シルトピアカレッジ図書館) 問 ☎ 82-2002	6 金	
	17 日		7 土	絵本のおはなし会 14:00~ (シルトピアカレッジ図書館) 問 ☎ 82-2002
	18 月		8 日	
	19 火	保育所開放 10:00~11:00 (いずみ保育所) 問 ☎ 87-0099	9 月	
	20 水	保育所開放 10:00~11:00 (くるみ保育所) 問 ☎ 85-3329	10 火	おひさま広場 ふれあいあそび 10:30~11:30 (シルトピアカレッジ図書館) 問 おひさま広場 ☎ 82-2260 アルコール相談 14:00~16:00 (保健福祉センター)(要予約) 問 保健課 ☎ 89-3366
	21 木	おひさま広場 カフェタイム 10:30~11:30 (小島交流会館) 問 おひさま広場 ☎ 82-2260 被爆者定期健診 10:00~10:30 受付 (総合交流センターじんせきの里) 13:30~14:00 受付 (三和公民館) 問 保健課 ☎ 89-3366	11 水	行政相談会 9:30~11:30 (役場豊松支所) 問 総務課 ☎ 89-3330 保育所開放 10:00~11:00 (くるみ保育所) 問 ☎ 85-3329
	22 金	被爆者定期健診 10:00~10:30 受付 (油木コミュニティセンター) 13:30~14:00 受付 (陽光の里文化ホール) 問 保健課 ☎ 89-3366	12 木	保育所開放 10:00~11:00 (油木保育所) 問 ☎ 82-0906
	23 土		13 金	
	24 日	フリースペース日曜日 (道の駅さんわ 182 ステーション上芝生広場) 問 菜の花プロジェクト事務局 ☎ 85-3358	14 土	
	25 月		15 日	
	26 火	保育所開放 10:00~11:00 (こばたけ保育所) 問 ☎ 85-2718 子育て相談 13:00~17:00 (こばたけ保育所) 問 ☎ 85-2718 心の健康相談 13:00~15:00 (保健福祉センター)(要予約) 問 保健課 ☎ 89-3366	16 月	
	27 水	おひさま広場 こいのぼり作り 10:30~11:30 (シルトピアカレッジ図書館) 問 おひさま広場 ☎ 82-2260	17 火	保育所開放 10:00~11:00 (いずみ保育所) 問 ☎ 87-0099
	28 木	消費生活相談会 10:00~15:00 (役場豊松支所) 問 消費生活相談窓口 ☎ 89-3088 育児相談 14:00~16:00 (保健福祉センター)(要予約) 問 保健課 ☎ 89-3366	18 水	
	29 金	帝釈峡神龍湖湖水開き (トレイルセンターしんりゅう湖前) 問 帝釈峡観光協会 ☎ 86-0123	19 木	
	30 土		20 金	保育所開放 10:00~11:00 (とよまつ保育所) 問 ☎ 84-2132 家族関係相談 14:00~16:00 (保健福祉センター)(要予約) 問 保健課 ☎ 89-3366
	1 日		21 土	絵本のおはなし会 14:00~ (シルトピアカレッジ図書館) 問 ☎ 82-2002
	2 月		22 日	
	3 火	ビーフ天国 (帝釈峡スコラ高原) 問 ビーフ天国実行委員会 ☎ 86-0535 TASTE OF TIERGARTEN ~4日(水) 【春の高原で味わう世界】 (神石高原ティアガルテン) 問 ☎ 82-2823	23 月	
	4 水	ビーフ祭り ~5日(木) (帝釈峡スコラ高原) 問 ☎ 86-0535	24 火	保育所開放 10:00~11:00 (こばたけ保育所) 問 ☎ 85-2718 子育て相談 13:00~17:00 (こばたけ保育所) 問 ☎ 85-2718
			25 水	おひさま広場 親子でふれあい体操 10:30~11:30 (シルトピアカレッジ図書館) 問 おひさま広場 ☎ 82-2260
			26 木	消費生活相談会 10:00~15:00 (役場油木支所) 問 消費生活相談窓口 ☎ 89-3088 育児相談 14:00~16:00 (保健福祉センター)(要予約) 問 保健課 ☎ 89-3366
			27 金	
			28 土	
			29 日	
		30 月		
		31 火		

5月

4月・5月の休日当番医

月	日	曜日	9時~17時	月	日	曜日	9時~17時
4	17	日	鈴木クリニック	5	4	水	吉貫クリニック
	24	日	神石高原町立病院		5	木	神石高原町立病院
	29	金	吉貫クリニック		8	日	鈴木クリニック
5	1	日	鈴木クリニック		15	日	吉貫クリニック
	3	火	神石高原町立病院		22	日	神石高原町立病院
					29	日	神石高原町立病院

神石高原町立病院 ☎85-2711 小島
 鈴木クリニック ☎87-0199 福永
 吉貫クリニック ☎82-0005 油木

おひさま広場 (10:00~15:00)

曜日	4月	5月	場所
火	19 26	10 17 24 31	シルトピアカレッジ
水	20 27	11 18 25	シルトピアカレッジ
木	21 28	12 19 26	小島交流会館
金	22	13 27	豊松老人福祉センター
	15	6 20	神石老人福祉センター
土	16 23 30	7 14 21 28	シルトピアカレッジ

※詳しくは地域子育て支援センター (☎82-2260) へ

卒業証書授与式



3月1日、平成27年度卒業証書授与式を挙行了しました。多くの来賓、保護者の見守る中、産業ビジネス科27名普通科23名が学舎をあとにしました。PTA会長の松本

孝治様は「人は未熟だが死ぬまで成長するもの。これからに期待します」と語りかけてくださいました。在校生代表の天満真也君が先輩との思い出をたどりながら油木高校を引き継ぐ覚悟を送辞として述べ、卒業生代表の川上瞭之介君は、堂々とした落ち着いた声を響かせ、いろいろなことに挑戦してきた3年間を感慨深く振り返った答辞を述べました。最後の校歌斉唱では、涙を拭いて顔を上げて歌う50名の姿がありました。

保護者も一緒に最後のホームルームに臨み、担任から改めて卒業証書が手渡されました。1人ひとりがクラスメイトにメッセージを送ったり、笑顔でいっぱい思い出の写真で綴ったムービーを流したり、素晴らしい時間を過ごしていました。名残は尽きませんが、卒業生のみなさんのこれからの幸せを祈っています。



合格体験発表会

3月18日、3学期終業式の後、希望する進路に進むことのできた先輩から後輩にアドバイスを送る「合格体験発表会」が催されました。



体育館で待つ在校生の前に、フレッシュなスーツ姿で登場した先輩たちは、準備したメモを見ながら「先生と面接や小論文の練習を繰り返したことが結果につながった」「起床時間などを決めて1日を無駄なく使い切ることが大切」「まわりの友だちと違う試験日程で孤独を感じたが自分の夢に向けて集中したので乗り切れた」「はじめは薄くて易しい参考書・問題集をとことん理解すると良い」と自身の経験に基づいた具体的で身近な話をしてくれました。午後には出身中学校を訪問して、油木高校の良さや高校生活の過ごし方、これからの自分の抱負を中学生にも伝えました。新しい一步を踏み出す前に、自分の得た経験という『宝』を、しっかりと母校の後輩たちに手渡してくれました。



トマト仙人 便り



トマト仙人

皆さん、お元気ですか？

4月から神石高原町・世羅町・府中市・庄原市の広報番組「ひろおく便り」（広島テレビ：毎週月曜日 午後6時55分～7時）が始まりました。トップバッターは当町で、福寿草の里、森林セラピーなどの紹介をしました。今後、あと8回ほど当町の枠がありますので、取り上げてほしい話題などありましたら、当会までご連絡ください。

さて、春は、イベントの季節。4月24日（日）に道の駅さんわ182ステーション上芝生広場でフリースペース日曜市が、4月29日（金）は帝釈峡で「帝釈峡湖水開き」が、5月3日（火）は帝釈峡スコラ高原で「ビーフ天国」が、5月4日（水）、5日（木）とビーフ祭りが行われます。また、昨年リニューアルした神石高原ティアガルテンでもさまざまな体験ができ、おいしいグルメが味わえる「TASTE OF TIERGARTEN～春の高原で味わう世界～」が開催されます。

桜や水仙、ツツジなど多くの花木が彩りを飾る季節。ぜひ、みなさんも各イベントへお出かけください。



お問い合わせ先 神石高原町観光協会 ☎85-2201



こどもの読書週間が始まります

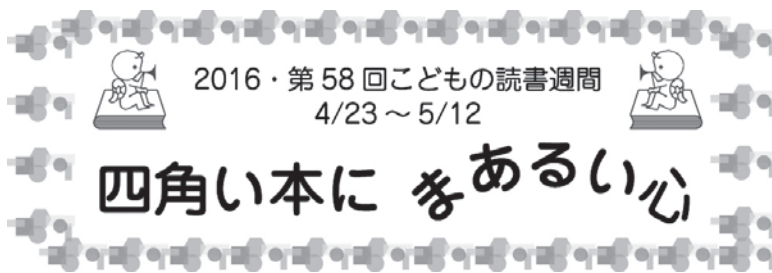
4月23日(土)から5月12日(木)は『こどもの読書週間』です。子どもたちに読書を、という願いから始まったこの試みも今年で58回目となります。

図書館では子どもの読書週間に合わせて、児童図書コーナーで、図書館職員お勧めの児童書の展示を行っています。

最近人気の作品で、古くから愛され続けている作品や定番の昔話、また、ちょっと変わった絵本まで、多数の作品を展示する予定です。

今回の標語は『**四角い本に まあるい心**』です。

この機会にさまざまな本を手にとって、心をまあるくしてみませんか？



シルトピアカレッジ図書館だよりをご存知ですか？

図書館の特別展示のご案内や新着情報などを掲載した図書館だよりを1カ月に1回のペースで発行しています。図書館はもちろん各公民館、支所にも配布していますので、ぜひご活用ください。

2016 5 May						
SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31	*	*	*	*

● 休館日 ■ 絵本のおはなし会

来月の「絵本のおはなし会」

- とき** 第1・3(土) ひる2時~
- ところ** シルトピアカレッジ 図書館内児童図書コーナー
- おはなしする人** 絵本の会「ゆきんこ」

あなたは血圧大丈夫ですか？

ここ数年間の総合健診結果(20歳から74歳対象)をみると、本町では健診受診者の2人に1人が、血圧が高い値を示しています。

高血圧は、自覚症状がほとんどないまま動脈硬化が進み、脳卒中・心臓病・腎臓病などの引き金となります。定期的に血圧を測定し、血圧が上がっていないか確認しましょう。

○高血圧を予防するために…

- 塩分を減らす(1日6g以下に)
- 果物や野菜をしっかり取る
- 魚をしっかり取る
- 体重を減らす (BMIを25未満に)
- 適度な運動をする
- 禁煙をする (受動喫煙にも注意)
- 十分な睡眠をとる
- ストレスを溜めない

*平成28年度、保健課では**出前健康教室**で高血圧予防について詳しく説明しますので、ぜひ出前健康教室の申し込みをしてください。

あなたの塩分のとりかたをチェック!

あてはまる項目に✓をつけてください。

1	漬物、梅干しをよく食べる	<input type="checkbox"/>
2	干物にしょう油をかける	<input type="checkbox"/>
3	食卓に塩やしょう油などを常備している	<input type="checkbox"/>
4	ハムやソーセージ、かまぼこなどの加工品を好んでよく食べる	<input type="checkbox"/>
5	そばやラーメンなどのめん類の汁はわりと飲むほうだ	<input type="checkbox"/>
6	外食が多く、とくに丼ものをよく食べる	<input type="checkbox"/>
7	煮物をよく食べる	<input type="checkbox"/>

高血圧を予防しましょう！
町民の50%が高血圧です！

保健福祉センターだより

お問い合わせ
保健課
☎89-3366



人口と世帯			
人口	9,678 人	(-57)	
男	4,618 人	(-18)	
女	5,060 人	(-39)	
世帯	4,053 世帯	(± 0)	
4月1日現在 ()内は前月比			

4月の納税	
●軽自動車税・全期分	納期限 5月2日
※町税等の納付は便利で確実な口座振替をご利用ください。	

おでかけください広域へ

第11回じょうげ端午の節句まつり

じょうげ端午の節句まつり実行委員会では、白壁の町並みにこいのぼりを飾り、各商店や資料館に五月人形を展示して、訪れる人をお迎えます。

(時) 4月下旬～5月中旬
(場) 白壁の町並み
(府中市上下町上下)
(問) じょうげ端午の節句まつり実行委員会
☎0847・62・3999

劇団かかし座公演「オズの魔法使い」

テレビで大人気のかかし座によ

る、美しい影絵が生み出す、カラフルで楽しさいっぱいのステージ。ファンタジーの世界を自在に表現する、驚異のシャドウ・マジックを大迫力の舞台でお楽しみください。

(時) 8月27日(土) 午後2時
(場) リーデンローズ
(料) 指定席 2,500円
*2歳以下保護者膝上1名無料
(問) リーデンローズ
☎084・928・1815

無料法律相談室の開設について

無料法律相談室を開設します。予約は不要ですので、お気軽にご相談ください。

●日時 5月11日(水) 午後1時～4時
●相談時間 原則1人20分程度
●場所 福山市市民参画センター5階(福山市本町1-35)
*駐車場が狭いので、公共交通機関をご利用ください。

●相談事項 金銭・土地・建物・交通事故など民事上のもめごと、離婚・扶養・相続などの法律相談、民事裁判・調停・破産などの裁判手続きに関する相談
*ただし、裁判や調停中のものは除く

お問い合わせ

広島地方裁判所福山支部庶務課
☎084・923・2890

長期療養児療育相談について

広島県東部保健所福山支所では、慢性疾患などで長期に療養されているお子さんと、そのご家族などを対象に、保健師による相談を実施します。(要予約)

●日時 奇数月第1水曜日
(ただし、5月・1月は第2水曜日)
5月11日、7月6日、9月7日、11月2日、平成29年1月11日、3月1日
*いずれも午後1時～3時
●場所 広島県福山庁舎第3庁舎
●相談料 無料
●申込締切 相談日の前日までに
お申し込みください。
●お申し込み・お問い合わせ先 広島県東部保健所福山支所保健課 健康増進係
☎084・921・1311
内線2419



危険物取扱者試験・講習のご案内

◇危険物取扱者試験(全種類)

●日時 7月3日(日)

●場所 広島県立福山工業高等学校

●受付期間

(電子申請)

5月7日(土)～16日(月)

(書面申請)

5月10日(火)～19日(木)

●願書配布場所

福山地区消防組合消防局予防課

◇危険物取扱者保安講習(前期)

●日時

(講習内容)

7月19日(火)：コンビナート

7月20日(水)・21日(木)

：給油取扱所・その他

●場所 福山消防合同庁舎

●受付期間

5月9日(月)～20日(金)

●申込先

福山地区消防組合消防局

予防課・各消防署・

分署・各出張所

●お問い合わせ先

福山地区消防組合消防局予防課

☎084・928・1192



新規採用職員の紹介

主事

赤木 志帆
まちづくり推進課
情報観光係



この度、神石高原町に帰ってきました。町の更なる発展のために頑張ります。どうぞよろしくお願ひします。

主事

伊勢村 正人
まちづくり推進課
まちづくり推進係



神石高原町を全国へ拡め知っていたたくと共に、地域の方々が住みよい町となるよう頑張りますのでよろしくお願ひします。

主事

川上 翔太郎
住民課 税務係



今年から神石高原町役場で働くことになりました。慣れない事ばかりですが、仕事に早く慣れ、住みよい町づくりのために貢献できるように働きたいです。

主事

三吉 咲子
総務課 総務係



神石高原町に貢献できることを大変うれしく思います。皆さまのお役に立てるよう、精一杯頑張りますのでよろしくお願ひします。

(平成28年4月1日付け採用)

お誕生 (3月届出分)

名前 天野 倅太郎
(自治振興会)
敬称略 下豊松

お悔やみ (3月届出分)

名前	敬称略	年齢
門田 孟	(自治振興会)	82歳
竹中 正明	(福永)	87歳
川上 正人	(仙養西)	86歳
山崎 セツ子	(高蓋)	81歳
山口 コイト	(田頭)	95歳
田村 與一	(小島)	89歳
高橋 久	(東油木)	88歳
甲斐 智	(安田)	84歳
坂本 二美枝	(下豊松)	90歳
三吉 ヤスコ	(東油木)	78歳
高橋 ツヤ子	(笹尾)	91歳
横山 美代子	(木津和)	87歳

交 番 N E W S

町内の 3月分 交通事故



人傷事故 0件
物損事故 19件

交通事故0の町をめざそう!

神石高原町内 事件・事故発生状況



各種事件 0件



運転免許更新日のご案内

5月の免許更新日は
6日(金)、20日(金)です。

5月20日(金)でも一般・違反・初回の方の免許更新は可能ですが、6月3日(金)に油木交番で、講習を受けて頂くことになります。

シートベルトとチャイルドシートの正しい着用



シートベルト着用状況

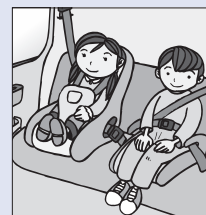
広島県は運転席・後部座席における着用率が、全国平均以下です。

- ・シートベルトをしない時の危険度
 - ◎致死率は着用者の約15倍
 - ◎車外放出の割合は着用者の約22倍

チャイルドシート使用状況

広島県は69.5%で全国平均より少し上です。

- ・チャイルドシートを使用しない場合の危険性
 - ◎死亡・重症率は使用者の約3倍
 - ◎不適正使用者の死亡重症率は適正使用者の約5倍



シートベルト・チャイルドシートは、正しく着用・使用することで、あなたと家族・友人の命を守ります。

広島県警察のホームページについて

県警ホームページには、犯罪の発生状況や犯罪被害に遭わないための情報などが満載です。

また、ホームページ内の県警メールマガジンに登録することで、犯罪発生状況をより早く知ることができます。詳しくは、「広島県警」を検索!

安全・安心な情報盛りだくさん!

広島県警

検索

～減らそう犯罪 あなたが主役～

広島県警察ホームページ
福山北警察署ホームページ

<http://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/police/>
<http://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/police-fukuyamakita/>

HAPPY BIRTHDAY

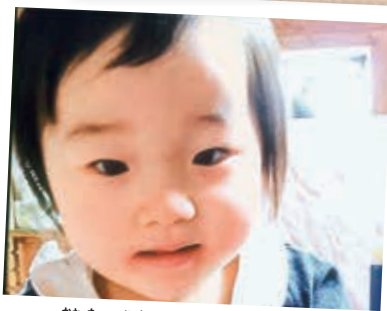
2歳のおたんじょうびのお友達を紹介します。



うまやはら ゆみな
馬屋原 結菜ちゃん (仙養西)
☆親の願い わが家のアイドル
すくすく大きくなあれ♡



みた りん
三田 蓮ちゃん (上)
☆親の願い 明るく思いやりのあ
る子に育ってね♡



かわた じんな
河田 純奈ちゃん (井関大矢)
☆親の願い 元気にのびのびと大
きくなってね!



うまやはら ここな
馬屋原 心和ちゃん (上)
☆親の願い 笑顔の可愛い、心の
優しい女の子に育ってね★



かみかわ まゆ
上川 愛結ちゃん (上)
☆親の願い 病気なく元気で大き
くなってね♡



神石高原町民憲章

- みんなで **じん** 人生を楽しもう
- みんなで **げん** 元気に暮らそう
- みんなで **せき** 責任を持とう
- みんなで **ちう** 挑戦しよう
- みんなで **こう** 行動しよう

「この町に来て人間らしい生活ができていますと実感した。子どもたちも自信を持って生き生きとしている。そのきっかけを与えてくれた妻に感謝する。協力隊の任期が終わり、起業に向けて頑張っている妻を温かく見守りたい」そう話される三枝さん。4月からはシルトピアアカレツジ図書館館長として新たなスタートを切られます。

京都での生活とはまるで一転した神石高原町での生活。現在は、阿下地域の空き家を借りて生活されており、夫婦で役割分担をして、仕事や家事、子どもさんの保育所・学校行事、地域活動などにも積極的に参加しながら、忙しく働きまわる奥さんを支えておられます。半生を都会で過ごし、近所付き合いとは無縁だった生活から、連帯感があってこそ成り立っているこの地域での生活に、強い人とのつながりを感じたそうです。

今年の3月いっぱい任期を終えられた地域おこし協力隊の夫として、京都から一家で神石高原町に引っ越してこられた三枝さんは、東京生まれの東京育ちです。以前はIT関係の仕事で、家のことは奥さんに任せ、朝早くから夜中までびっしり働きどおしの生活をされてきました。「この生活をずっと続けていけるのか」そんな疑問を抱き始めたころ、奥さんの地域おこし協力隊の応募をきっかけに、2年半前に神石高原町へ決意を新たにやって来られました。アウトドアが好きな三枝さん一家にとっては、自然に囲まれて生活できるこの町は魅力的だったようです。

きっかけを与えてくれた妻に感謝

神石高原町 生き生き ネットワーク No.73



小 嶋 自 治 振 興 会
さ え く さ ゆ う き
三 枝 勇 貴 さん